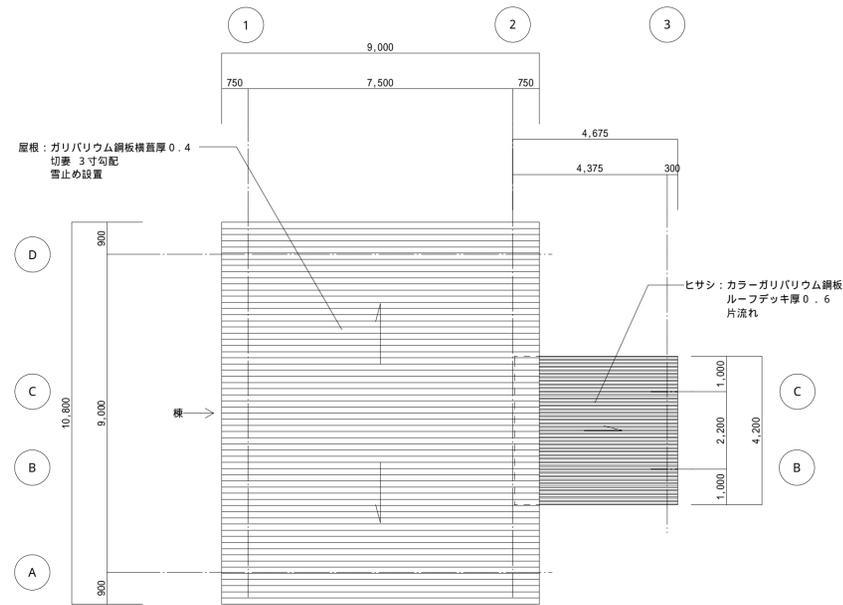


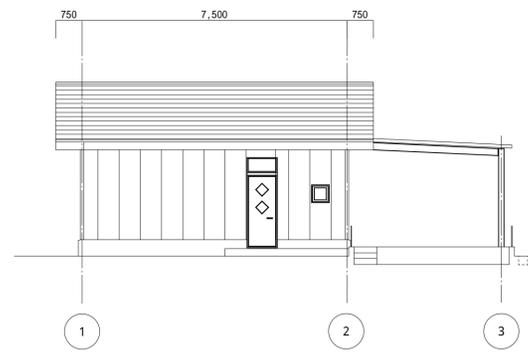
サービスヤード	
A	17.55
L	4.845
V	2.4225
S	0.765

配膳室	
A	48.6
L	2.925
V	6.4625
S	1.335

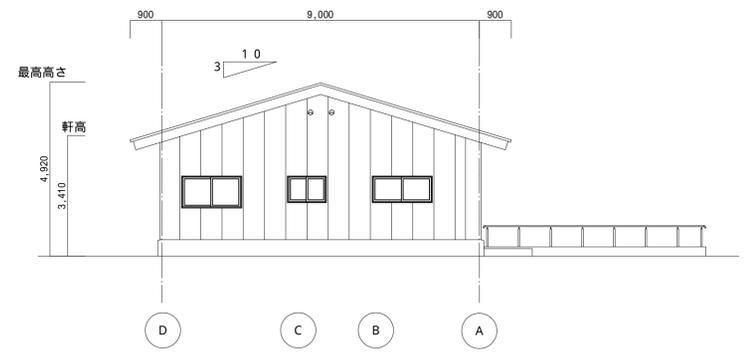
平面図



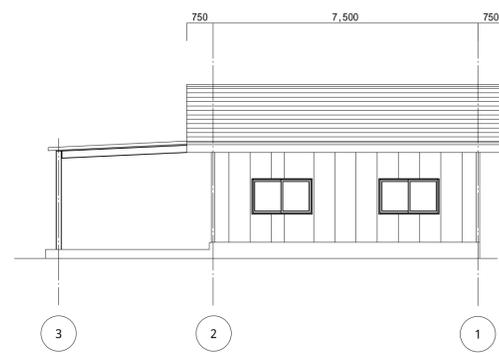
屋根伏図



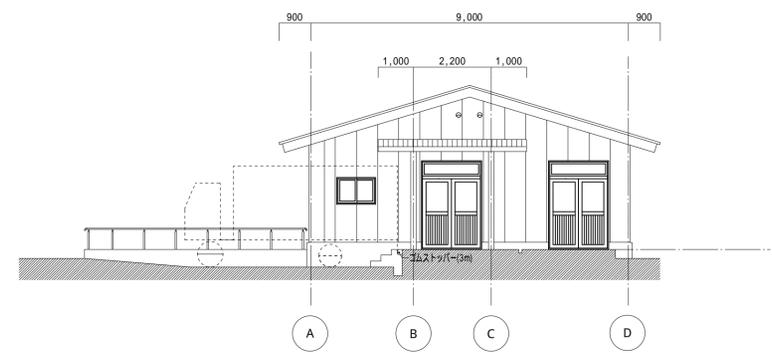
南面立面図



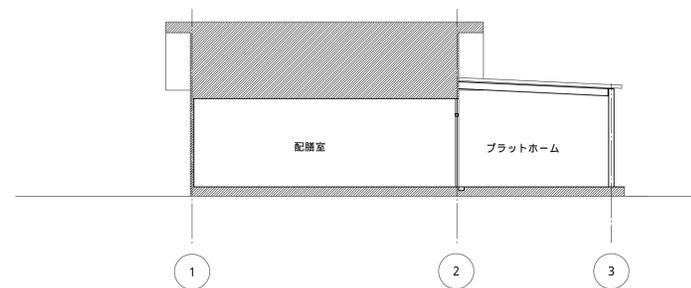
西面立面図



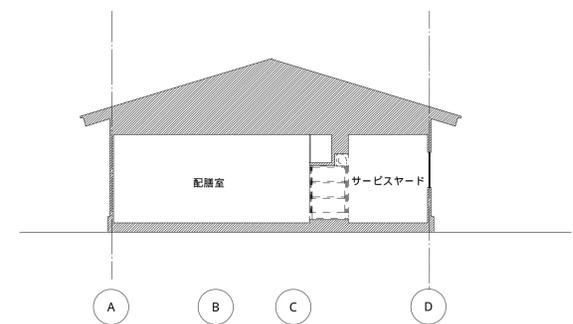
北面立面図



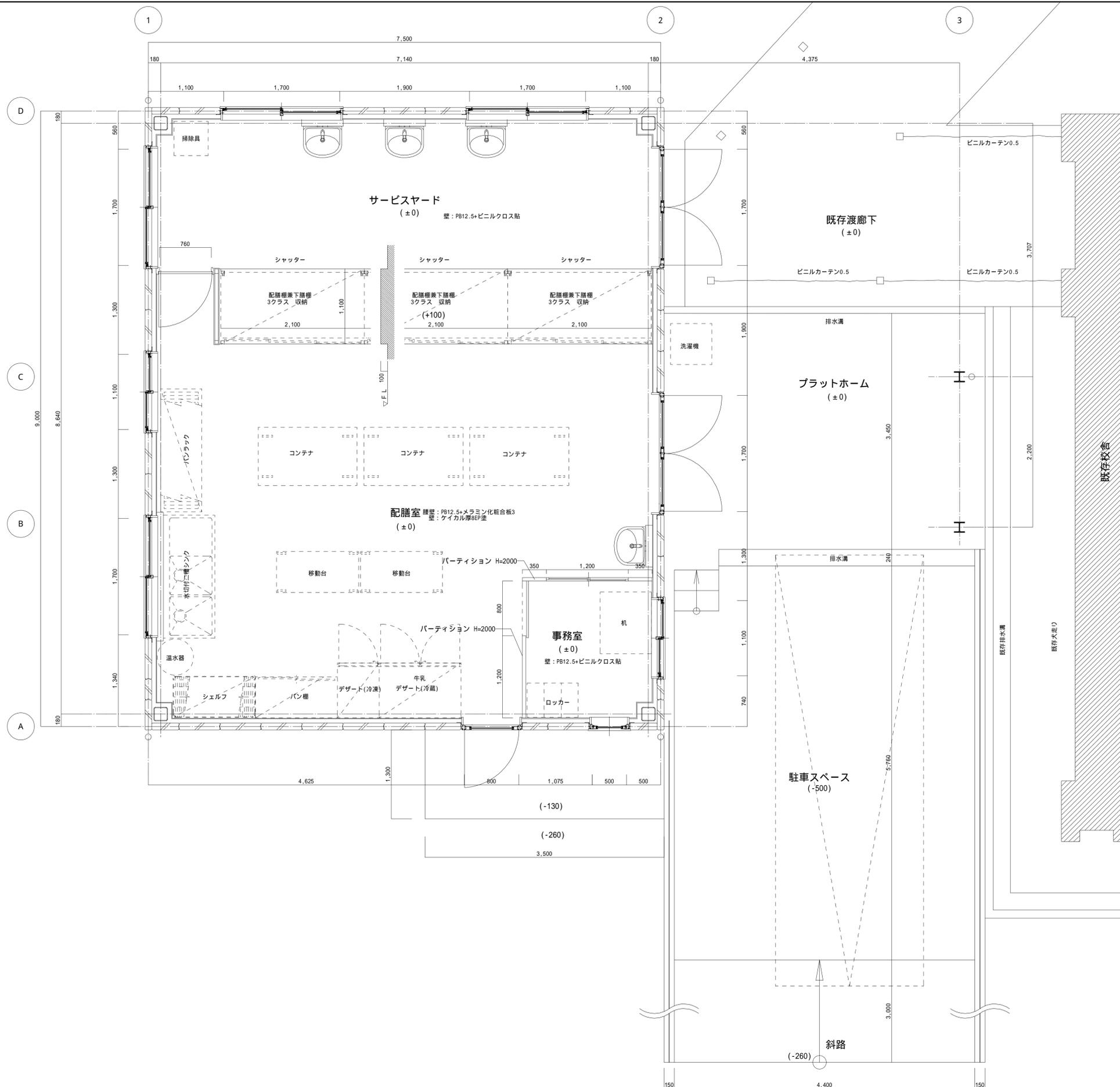
東面立面図



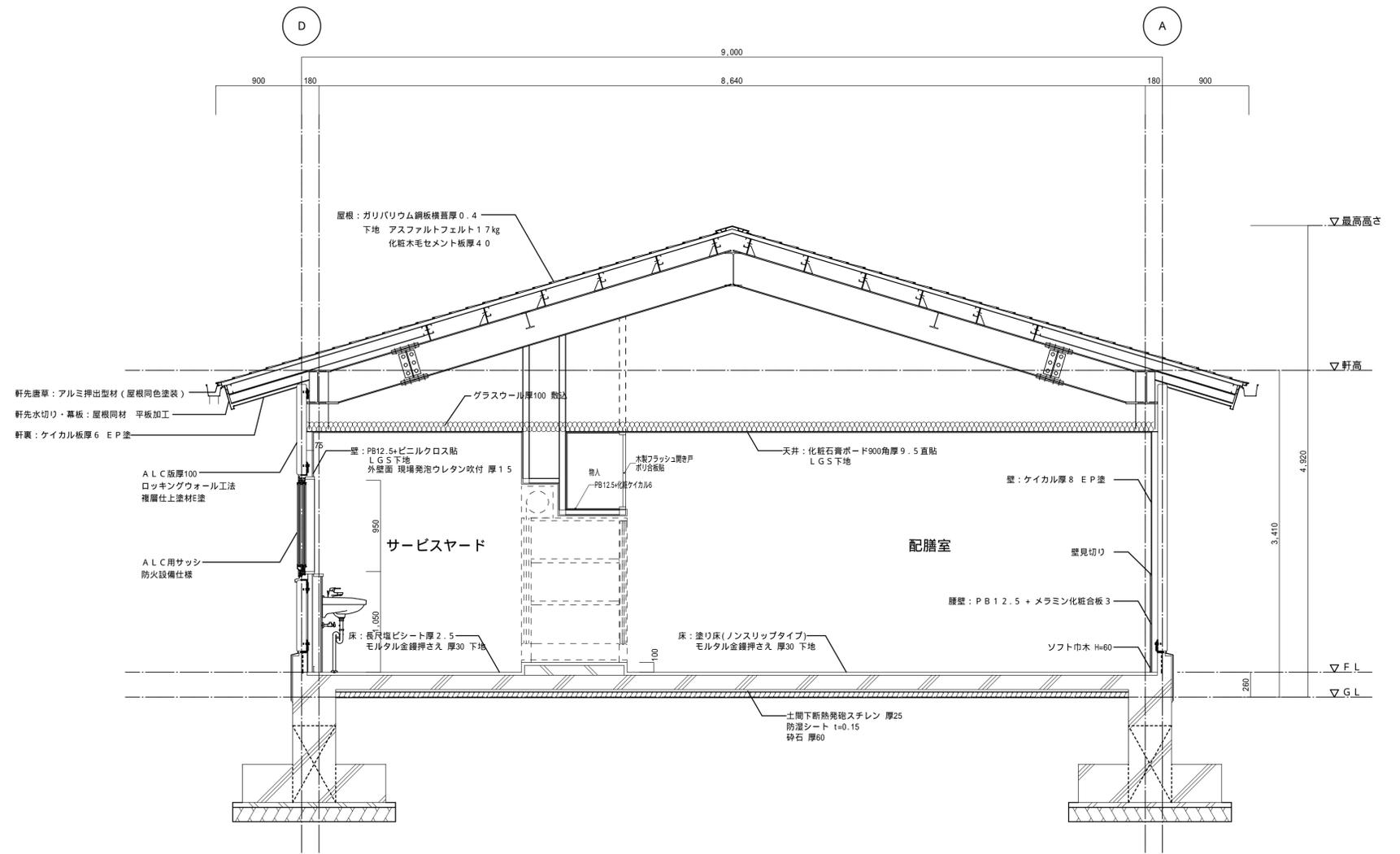
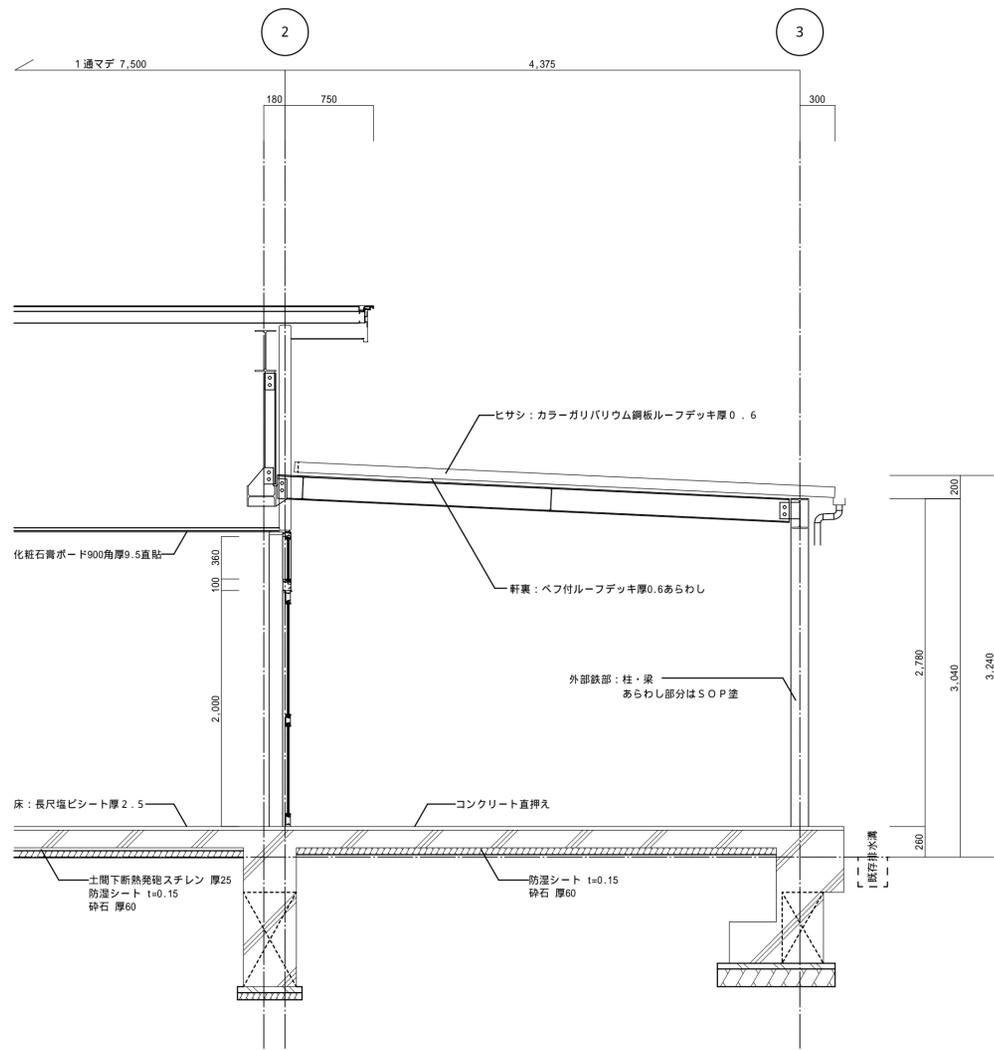
X-X断面図



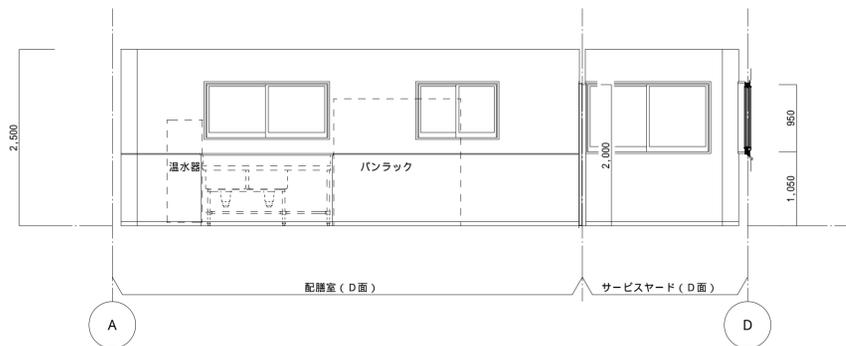
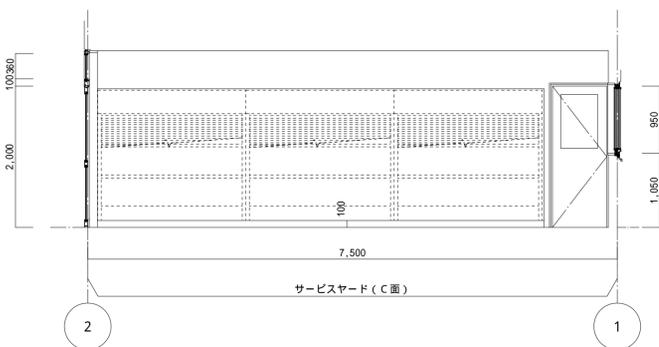
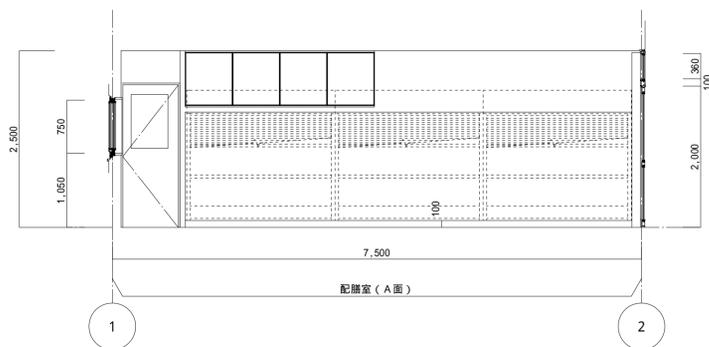
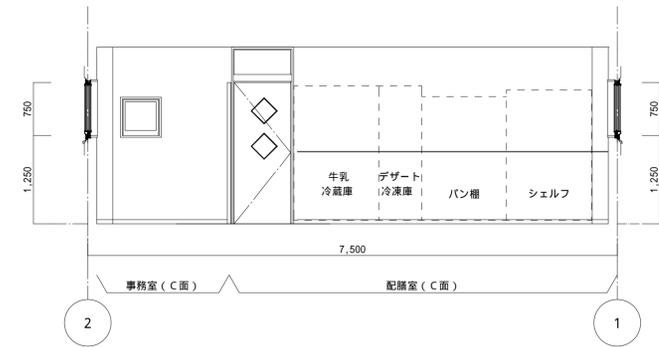
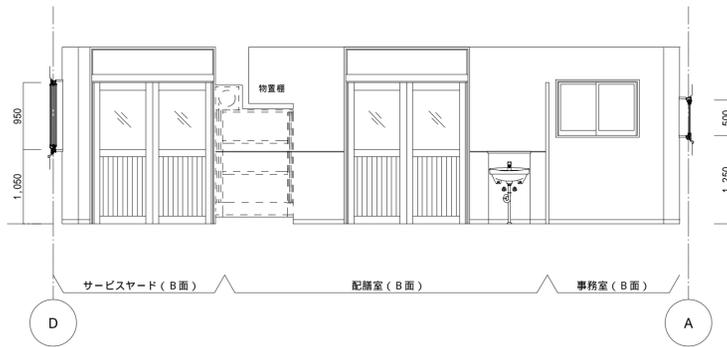
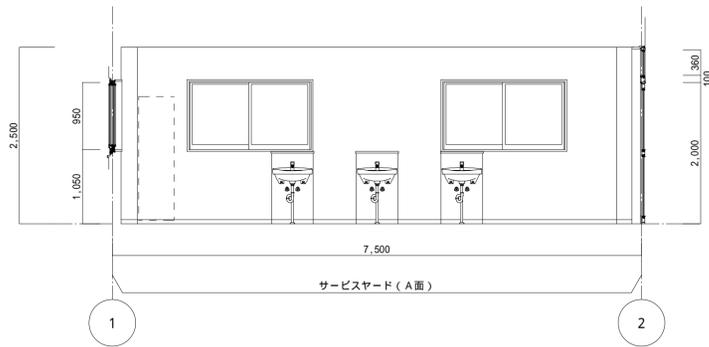
Y-Y断面図



浦生野中学校配膳施設増築及び校舎等改修工事設計図 1:30 SCALE				設計・監理 野中建築設計事務所 1級建築士 147931号 野中健一 〒622-0014 京都府丹波市豊田町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408
DW 平面詳細図	CK	NO A-02	DATE 24-03	

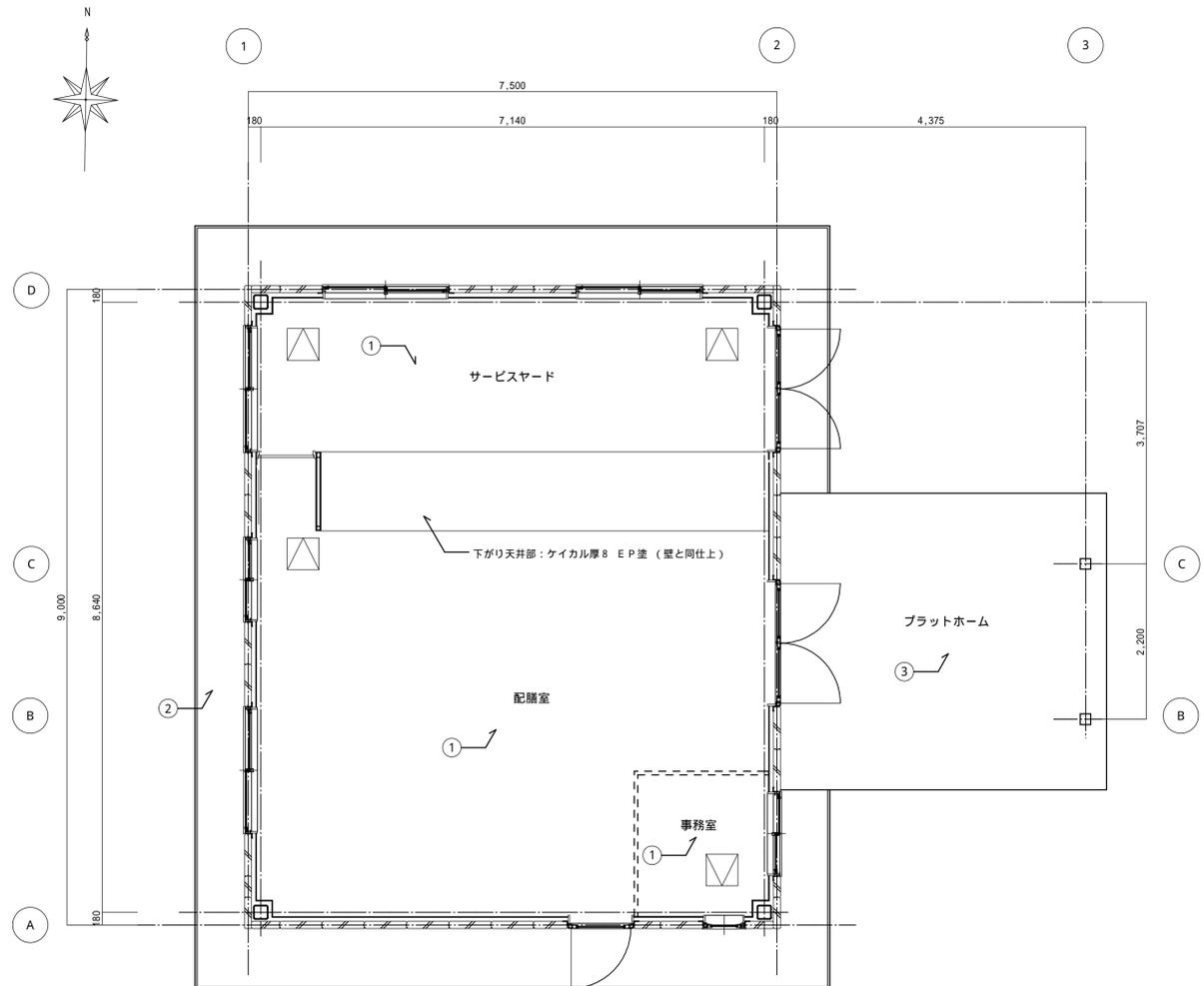


蒲生野中学校配膳施設増築及び校舎等改修工事設計図 1/30 SCALE				設計・監理 一般建築士事務所 野中建築設計事務所 1級建築士第147931号 野中健一 〒622-0014 京都府丹波市豊原町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	
断面詳細図	DR	CK	NO	DATE	24-03
			A-03		

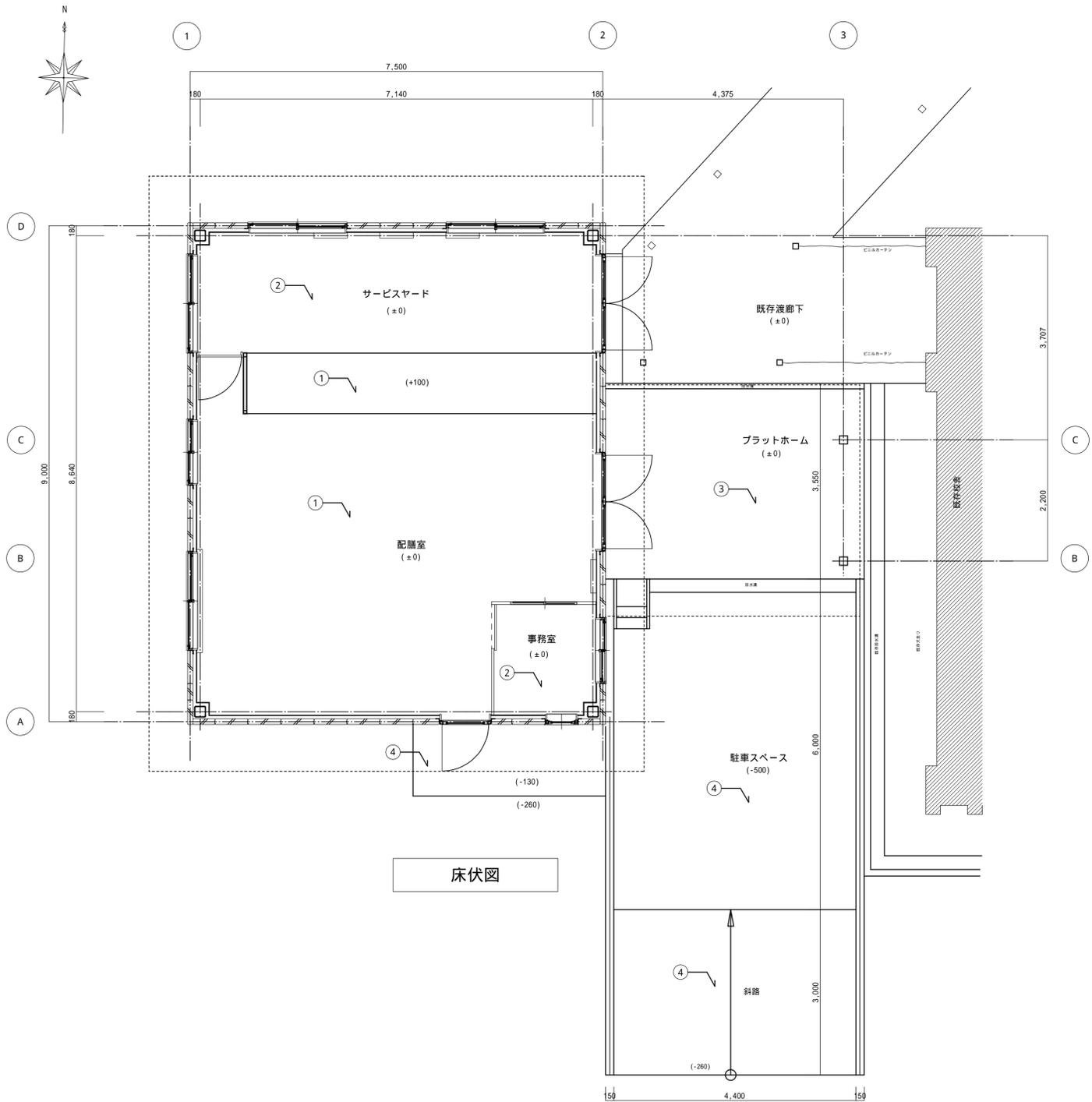


蒲生野中学校配膳施設増築及び校舎等改修工事設計図 1:50 SCALE SCALE SCALE SCALE			
展開図			
DR.	CK.	NO.	DATE
		A-04	24-04

設計・監理 一級建築士事務所
野中建築設計事務所
 1級建築士第147931号 野中健一
 〒622-0014 京都府丹波市豊田町上本町南2-20
 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408



天井伏図



床伏図

記号	仕上	下地	備考
①	化粧石膏ボード900角厚9.5直貼		
②	ケイカル板厚6 EP塗 (外部軒裏)		
③	ペフ付ルーデッキ厚0.6あらわし (外部軒裏)		
共通事項			
天井裏は全てグラスウール厚100敷込			
天井点検口(アルミ製450角)をカ所新設する 天井点検口を示す			

記号	仕上	下地	備考
①	塗り床(ノンスリップタイプ)	モルタル厚30金鐘押さえ	
②	長尺塩ビシート厚2.5	モルタル厚30金鐘押さえ	
③	コンクリート直押さえ	土間コンクリート	
④	コンクリート刷毛引	土間コンクリート	
共通事項			

符号の表現方法	建具の材質と符号の種類							建具寸法			用語凡例												
<p>番号 材質 窓の種類 形状</p> <p>(例)</p> <p>1 SD・F 鋼製 常時開放型防火戸</p>	SS	シャッター	S	スチール製	W	木製	TP	トップライト		S	材質	ガラス	S	スチール	FL	フロート板硝子							
	SS	ステンレス製	S-GB	硝子ブロック枠	WG	ガラリ	M	門扉		SUS	ステンレス(SUS304)	G	すり硝子	AI	アルミニウム	F	型板硝子						
	SSW	窓	SG	ガラリ	WD	フラッシュ扉	Sc	スクリーン				BR	ブロンズ	FW	網入型板硝子				仕上	PW	網入型板硝子		
	SSG	ガラリ	SD	フラッシュ扉	WD-G	硝子扉扉						AL	アルマイト処理	FLW	線入型板硝子				EL	電解着色	PLW	線入型板硝子	
	SSD	フラッシュ扉	SD-G	硝子扉扉	WD-H	襖						HL	ヘアライン	T	強化硝子				BA	バフ仕上	HR	熱線反射硝子	
	SSD-G	硝子扉扉	SD-FO	常時開放型防火戸	WD-HD	戸襖						ZP	亜鉛未塗装	HRW	網入熱線反射硝子						PCN	ポリカーボネート	
	SSF	素枠	SD-FC	常時開放型防火戸	WD-S	障子																	
			SD-E	イージードア	WF	素枠																	
			SD-T	点検扉																			
	A	アルミ製	SF	素枠																			
	AW	窓					CW	カーテンウォール															
	AG	ガラリ	LD	軽量フラッシュ扉			OS	オーバースライダー															
	AD	フラッシュ扉	LSD	軽量引戸			TD	強化ガラス製扉															
	AD-G	硝子扉扉	SLDW	木製軽量引戸			BW	ブロンズ製窓															
	AD-E	イージードア	SLDA	自動軽量引戸			BD	ブロンズ製扉															
4. 建具の性能 (JIS A4706・A4702)																							
種別	☑ A種 ☐ B種 ☐ C種																						
耐風圧性による等級	☑ S-4 ☐ S-5 ☐ S-6 ☐ S-7																						
気密性による等級	☐ A-1 ☐ A-2 ☑ A-3 ☐ A-4																						
遮音性による等級	☑ T-1 ☐ T-2 ☐ T-3 ☐ T-4																						
水密性による等級	☐ W-1 ☐ W-2 ☐ W-3 ☑ W-4 ☐ W-5																						
枠見込寸法 (mm)	☑ 70 ☐ 100																						
表面処理	☐ A-1種 ☐ A-2種 ☐ B-1種 ☑ B-2種 ☐ C-1種 ☐ C-2種																						
(上記表面処理は平成19年度版 建築工事共通仕様書 14章2節 表14.2.1より)																							

枠及び額縁納まり										扉引き手納まり	
特記なき場合	1	符号	特記なき場合	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	SD・T・SD・FO・SD・FCの特記なき場合		
<p>A 25 B スチール 10 アルミ 10</p>	<p>A 40 B スチール 25 木 25</p>	形状	<p>両側出枠</p> <p>額縁付出枠</p>	<p>差廻し出枠</p>	<p>両側差廻し出枠</p>	<p>差廻し額縁</p>	<p>両側額縁</p>	<p>SUS FB</p>			
		符号	特記なき場合			ハ	ト		シャッターレール		
形状	<p>アルミ製 r = 2.0</p>		<p>木製 r = 2.0</p>		<p>はめ殺し窓枠</p>		SUS FB 3*65 HL				

沓摺及び水切納まり				AT・SAT・戸当たり			
符号	特記なき場合		1	2	特記なき場合		
形状	<p>扉巾</p>	<p>水切付</p>	<p>目地枠</p>	<p>枠巾</p>			
符号	特記なき場合		A				
形状							

特記事項

- 一般特記事項（ 印のものを採用する。）

- 建具寸法は、施工図等の検討により、若干の変更はあるものとする。
- 各扉のリターンガラリは、 型断面とし、ガラリの材質は、鋼製建具の場合は鋼製アクリルエナメル樹脂焼き付け塗装、木製建具の場合はアルミニウム製アクリルエナメル焼き付け塗装とする。
- S D ・ L D ・ W Dにおいて、内部建具は、特記なき限り下枠は設けないこととし、外部に面する建具には、下枠 S U S ア 2 . 0 加工を設ける。
- 扉枠には戸当たりゴム 2 箇所を設ける。
- ガラリの開口率は、3 5 %程度を原則とする。
- 内外建具のガラス押さえ縁廻りのシール材は、J I S A 5 7 5 2 の 2 種とする。
- 強化ガラスは、バックアップ共にチオコール系コーキングで固定する（ 5 * 5 以上）
- 9 0 ° 曲がりの部分のはめ殺しガラス窓のコーナーはシリコンシーラント A 種で固定する。
- 誘導灯を無目等に埋め込む部分は、建具と同じ材種で開口補強を行う。
- 手摺付き建具の手摺は平面図によるものとし、手摺を取り付ける建具は補強すること。

- 沓摺は S U S ア 2 . 0 とする。
- 指詰め防止ゴムは建具と枠の双方に取り付けること。

- 建具金物は見本提出の上決定する。

- 金属製建具（アルミ・スチール）の床付け建具の下框の高さは 3 0 0 とする。（詳細は打ち合わせにより決定する）

- 開き戸に設ける取手は特記なき限り、レバーハンドルとする。

- アルミニウム建具

- アルミニウム材の仕上（建具表による）
- ドア部分には指詰防止ゴム、引き違い、引き分け、片引き部分には指詰防止装置を設ける（ランマを除く）
- 枠はフラット枠とし、枠見込みは 7 0 とする。

- サッシの仕上の色
 - 濃色（ブラック） 淡色（ステンカラー） 標準色

- 二次電解着色仕上げ（ E L ）の被膜厚さは、1 4 μ 以上とする。

- 高さが 2 , 0 0 0 以上の建具は、クレセントを 2 箇所（ h = 9 0 0 , 1 , 5 0 0 ）設ける。

- 外壁に面している引き違い部分には全て網戸を設けることとし、網の材質は
 - 硝子繊維 S U S ナイロンとする。

- 障子到中棧がある場合は、網戸も中棧付きとし障子の中棧と高さを揃えること。

- 付属金物は製造所の標準品とし、一式を含むものとする。

- 鋼製建具

- 特記なき扉は厚 4 0 mm、または高さが 3 . 0 m を越える建具については扉厚 6 0 mm とする。
- 鋼板の厚さは 1 . 6 mm とする。

- P S ・ D S 等の点検口（ S D ・ T ）の気密性能値は 4 等級以下とする。
- 外部に面する鋼製扉は特記なき限り S A T （セミエアタイト型）とし、四周枠に発泡シリコンゴムを入れる。

- A T （鋼製扉エアタイト仕様）は以下の性能を確保すること。
 - 扉厚 4 0 mm（及び 6 0 mm）ロックウール 1 2 0 k g / m 3 充填
 - 締め付け金具　グレモン錠 3 点締まり
 - 三方枠、沓摺 S U S 3 0 4 ア 2 . 0 クロロブレンゴム入り
 - 扉エッジ S U S 3 0 4 ア 1 . 5

- 鋼製建具の塗装
 - F E 塗（建具表による）

- 軽量鋼製建具

- 特記なき扉は厚 4 0 mm、表面の仕上げはスチールア 0 . 8 メラミン焼き付け塗装又はエポキシ変性メラミン焼き付け塗装（ペーパーハニカム芯）とする。

- 引戸の性能（ L S D ）以下の性能を確保すること。
 - 上部ハンガー方式とし廊下部分等には下枠等を設けない。
 - 開き始めに加える力は、1 . 5 k g 以下とし、閉鎖時の衝撃緩和機構を備えること。
 - 1 0 0 万回以上の耐久試験性能を満足するものとする。
 - 握り手はユニオン T 5 6 1 2 （両面共）ステンレス鏡面同等以上又は、引き戸製造所の標準品とする。
 - 戸当たりゴム（指詰め防止ゴム）は小口全面（戸前後）に設ける。
 - ブレーキ装置、全面ストッパー、施錠（外シンリンダー本締めり錠内サムターン、引き戸用）を設ける。
 - 各便所、障害者用便所にはトイレ用表示錠（非常用解錠可能型）を設ける又は、室内側引き手は、左右 2 箇所にもうけること。
 - 戸袋は全て脱着式とする。
 - 扉部は、すべて車椅子当たり S U S ア 1 . 0 H L H = 3 0 0 を取り付けること。

- ステンレス製建具

- ステンレス製建具の表面仕上
 - H L（ 1 2 0 # ） B A（ 8 0 0 # ）
- ステンレス鋼板の厚さは 1 . 5 mm 以上とする。（沓摺は 2 . 0 mm 以上） S U S 3 0 4 とする。

- ステンレス鋼板の曲げ加工の種類
 - 普通曲げ 角出し曲げ
- 直はめ込み用枠は、 F B ・ 2 5 * 3 加工ヘアライン仕上（見え掛り部分のみ）とする。

- 自動引き分け戸・自動片引き戸

- 検出装置　レーダー感知方式（天井埋め込み丸型・作動表示ランプ付）
- 安全装置　光電検知式（建具たて框に設ける　取り付け高さ F L + 2 0 0 ）
- 防災対策（パニックオープンドア）地震及び煙感知器と連動した自動開放装置を設ける。
- 引き戸下部のガイドレール溝幅 2 0 mm 以下、深さ 3 0 mm 以下とする。

- シャッター

- 特記なき鋼製シャッターのガイドレールは S U S F B ・ 3 * 6 5 H L 加工とする。
- まぐさ、座金、スイッチボックス類のカバーは S U S 3 0 4 折り曲げ加工とする。

- スラット及びシャッターケース用鋼板には、亜鉛メッキ（ J I S K 5 6 3 3 エッチングプライマー）とする。

- さび止め（ J I S K 5 6 2 7 ジンクロメート）を行う。

- 二次側配線は電気工事とする。

- 木製建具

- 特記なき木製建具は扉厚 3 6 mm ・ 枠は木製とする。
- 枠材
 - 鋼製 木製（材種：）

- 建具用金物

- 内開き横・縦軸回転窓は 2 ハンドル 6 点締めり機構とし、 1 5 °、9 0 ° 停止のアームストッパーを取り付ける。
- 自然排煙窓のオペレーター取り付け位置は F L + 1 , 5 0 0 以下とする。
- オペレーター仕様：ワンタッチ式ハンドル内蔵型
 - 露出型 埋込型 手動 電動（トップライト部）
- オートヒンジは中心吊りとする。
- 床仕上げが石、またはカーベット類の場合フロアヒンジは床仕上げ材の上に張る。

- 開き戸には、全て戸当たりを設ける。

- 丁番　全てステンレス製　 S U S 3 0 4　 L = 1 2 7 mm
 - 金属製建具ア 3 . 0　 H 1 , 8 0 0　 2 枚吊り
 - H > 1 , 8 0 0　 3 枚吊り
 - 木製建具ア 2 . 5　 H 1 , 8 0 0　 2 枚吊り
 - H > 1 , 8 0 0　 3 枚吊り

- 出入口（硝子框扉のみ）には追突防止サインを取り付けること。

- 鍵取り付け位置は把手上部に設置する。

- シリンダー錠
 - マグネチックシリンダー
 - マスターキー 要 不要　　サブマスターキー 要 不要
 - グランドマスターキー 要 不要　　逆マスターキー 要 不要

- オーバーヘッドドア

- セクション材料
 - スチールタイプ アルミニウムタイプ グラスファイバータイプ
- 開閉機能
 - バランス式 チェーン式 電動式

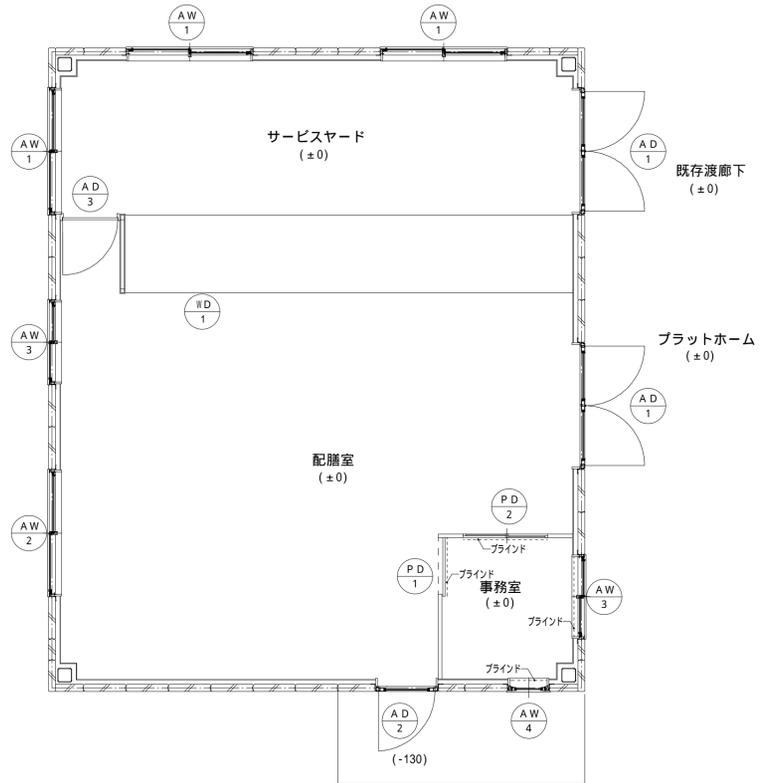
- 防火戸等（ S D - F ）

- 防火戸等の制御方式は電気工事による。工事区分については工事区分表による他、煙感知器連動操作又は解放装置（リリース）の取り付け、煙感知器及び電気配線接続は、電気工事とする。
- 煙感知器連動扉の電磁リリースはマグネット式埋め込みタイプとする。
- 両開き、親子開きの常時開放型防火戸の召し合わせ
 - スプリング内蔵召し合わせ 順位調整器

- カーテンウォール

- カーテンウォールは日本建築学会「建築工事標準仕様書（ J A S S 1 4 ）」による。
- カーテンウォールは 1 / 1 0 0 の層間変位に対し、破損、脱落等がなく、 1 / 3 0 0 の層間変位の対し、カーテンウォールの構成材何ら損傷の無いものとする。

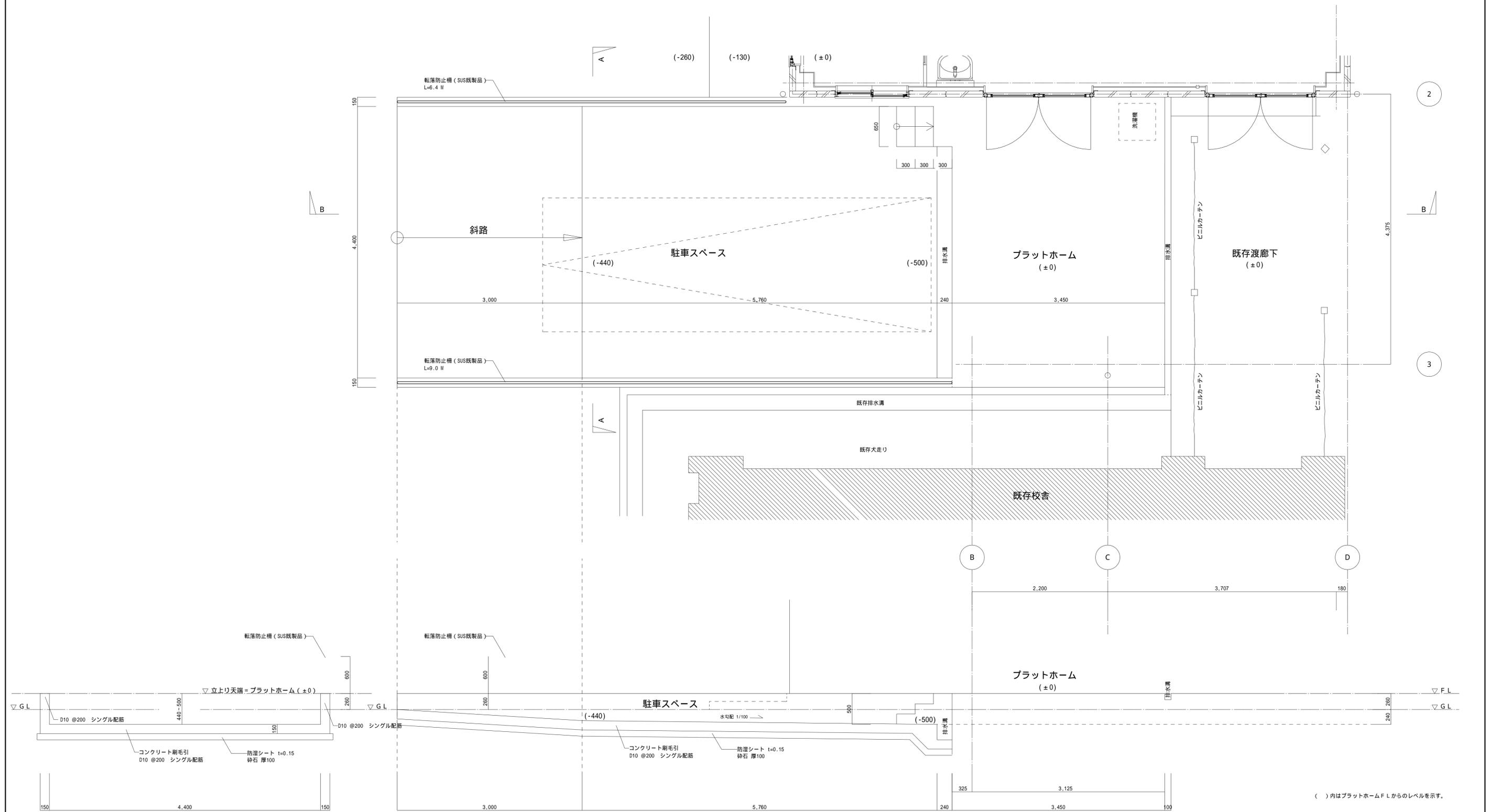
	<p>蒲生野中学校配膳施設増築及び校舎等改修工事設計図</p>				設計・監理	一般建築士事務所
	SCALE		SCALE		SCALE	
	建具特記仕様書 2					
DW.	CK.	NO.	DATE		A-07 24-04	
					<p>野中建築設計事務所</p> <p>1級建築士 147931号 野中健一</p> <p>〒622-0014 京都府船井郡藤井町上本町南2-20</p> <p>TEL 0771-62-0229 FAX 0771-62-0408</p>	



建具配置図

記号	AW - 1	AW - 2	AW - 3	AW - 4	AD - 1	AD - 2	AD - 3
室名	サービスヤード	配膳室	配膳室・事務室	事務室	配膳室・サービスヤード	配膳室	サービスヤード
個数	3	1	2	1	2	1	1
姿図							
形式	アルミ引違い窓	アルミ引違い窓	アルミ引違い窓	アルミ滑り出し窓	ランマ付き アルミ両開き戸	ランマ付き アルミ片開き戸	アルミ片開き戸
枠仕様	見込 アルミ	見込 アルミ	見込 アルミ				
可動部仕様	見込 アルミ	見込 アルミ	見込 アルミ				
懸縁仕様	アルミ既製品	アルミ既製品	アルミ既製品	アルミ既製品	アルミ既製品	アルミ既製品	アルミ既製品
付属金物	その他付属金物一式	その他付属金物一式	その他付属金物一式	その他付属金物一式	その他付属金物一式	その他付属金物一式	その他付属金物一式
施錠金物	クレセント	クレセント	クレセント	カムラッチ	外 シリンダー錠 内 サムターン	外 シリンダー錠 内 サムターン	外 シリンダー錠 内 サムターン
ガラス	網入ガラス層6.8+A+フロート板ガラス3	網入ガラス層6.8+A+フロート板ガラス3	網入ガラス層6.8+A+フロート板ガラス3	網入ガラス層6.8+A+フロート板ガラス3	網入ガラス層6.8+A+フロート板ガラス3 下部アルミ断熱パネル	網入ガラス層6.8+A+フロート板ガラス3	強化ガラス4
備考	網戸 ALC用サッシ 防火設備仕様	網戸 ALC用サッシ 防火設備仕様	網戸 ALC用サッシ 防火設備仕様	網戸 ALC用サッシ 防火設備仕様	ALC用サッシ 防火設備仕様	ALC用サッシ 防火設備仕様	

記号	PD - 1 PD - 2	ビニルカーテン	WD - 1
室名	事務室	既存渡廊下	配膳室
個数	1	3	4
姿図			
形式	パーティション		木製フラッシュ開戸
枠仕様	見込		木製OPP塗
可動部仕様	見込		ポリ合板貼
懸縁仕様			
付属金物	付属金物一式	レール等付属金物一式	プッシュ式開閉器具
施錠金物	外 シリンダー錠 内 サムターン		
ガラス	強化ガラス4		
備考			



A - A 断面詳細図

B - B 断面詳細図

蒲生野中学校配膳施設増築及び校舎等改修工事設計図 1:30 SCALE				設計・監理 野中建築設計事務所 1級建築士 147931号 野中健一 〒622-0014 京都府南丹市豊田町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408
部分詳細図				
DR.	CK.	NO.	A-09	DATE 24-04

